

2024 元旦 SPECIAL LIVE !!!

鳥越啓介 contrabbass

楠井五月 contrabbass

小美濃悠太 contrabbass

2024 01月01日 (祝月)

開場 18:30

開演 19:00

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=4500+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。サクソ奏者 白庭潤のバンドへの参加を皮切りに、日本を代表する数々のジャズミュージシャンとの共演を重ねる。ツアー、レコーディングへの参加は枚挙に遑がない。またジャズ以外のフィールドでも、世界的なボサノバシンガー・小野リサの中国ツアーや、日本を代表する雅楽師・東儀秀樹と、世界的なバイオリニスト古澤巖による全国ツアー、フランスの誇るバイオリニスト Florin Niculescu の国内ツアーなどに参加。自身のプロジェクトとして、2015年にはピアノトリオ”Tre farger”の1stアルバムをリリースし、全国ツアーを成功させる。翌年2016年にはライブ録音の2ndアルバム”Live at The Glee”も発売。Tre fargerを通じてヨーロッパのアーティストとの交流を深め、2017年にはポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトで日本ツアーを成功させた。2018年には Copenhagen Jazz Festival に自身のカルテットで出演。また帰国後も再び日本ツアーを成功させた。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤彦彦氏に師事。

鳥越啓介

岡山県玉野市出身 小学校の頃にピアノやユーフォニアムを始め、高校の吹奏楽部でウッド・ベースを手にする。現在は主にアーティストのサポート、ライブツアー、レコーディング参加。近年は楽曲アレンジ等も手掛けている。

近年の主なサポート順不同

椎名林檎
小柳ゆき
辛島美登里
葉加瀬太郎
WANDS
今井美樹
原田知世
他

楠井五月

1985年5月16日 北海道旭川市生まれ。幼少期にエレクトーン、中学からエレキベースを演奏し、法政大学ジャズスタディークラブに入部後コントラバスを弾き始める。井上陽介氏に師事し、在学中よりプロとして演奏活動を開始。2011年より、エルヴィンジョーンズとの長年の共演で知られる辛島文雄(Piano)氏のトリオに加入し、毎年二ヶ月に渡る全国ツアーに参加。小松伸之(Drums)と共に晩年のリズムセクションを務め、アルバム計三枚のレコーディングに参加。TOKU (Vocal, Flugelhorn), 谷口英治 (Clarinet), Grace Mahya (Vocal), 若井優也 (Piano), 菊池太光 (Piano), 魚返明未 (Piano) 各氏のバンドや多数のセッション、レコーディングなどで活動中。Vladimir Shafranov (Piano) Brenna Whitaker (Vocal) を始めとして海外ミュージシャンの来日公演のサポートも数多く務める。また、東京都内を中心に自身のリーダーバンドの活動も精力的に行っている。2017年初リーダー作となる「Satsuki Kusui & Vladimir Shafranov」を発表。共同リーダーを務めるバンド「SK4」では現時点で2枚のアルバムをリリース、海外公演を成功させるなど、活躍の場がますます広がっている。活躍の場がますます広がる。飯田ジャズスクールで講師も務め、各地でのワークショップを行うなど、後進の育成にも力を注いでいる。